磐城毎日新聞　昭和25年(1950)7月30日（日曜日）第60号【日刊・月曜休刊】
可認物郵便種三第日6月7年25和昭　(一)

食糧公團の命數近し

市民の主食取扱にぞう譽く

戰時下食糧配給の統制から運命に置かれているが公團終戰後の今日に至るまで市民の生活と一日も切り離せない主食配給の元締め食糧公團も來年三月限り廢止の提として明八月一杯を準備期間にし九月一日から二十六箇所の直營配給所を全部委託配給所に切り換えられ前垂れ姿に變る事になつている、直營配給所を委託配給所に切り換える狙いは現制度では勞働基準法の摘要によつて從業員の勤務時間の關係で人件費がかさみ公團の赤字が相當大きくなるので政府の損失を少なくす體に危險のない處にある、之れが爲め近年脫衣場組合などが組織されて親切で低廉である處から山間農村からの來遊が多く、本年度から港祭りの町主催の爲め執行々事が多數あつたので三日間の人出が通計二十万を數える盛況を呈し、引續いて、日曜、二十九日の牛の日は海水浴場としての、書人日であるが、二十八日午後五時の雷雨は農家に在つては一雨千金の値打ちがあつて喜ばしいが、濱にあつては本日の牛の日を棒に振つて仕舞う苦悶の種となりそれでも炎熱をさけ昨今この降雨は涼味を送り來て萬かいの涼にしたる事が出來て市民からは喜れてゐる

學生の超過就勞
當局取締る

平勞基署では市内アイスキンデー屋にアルバイトとして働く女子學生の勤勞狀態を調査していたがその結果勞基に規定してある年少從業員に年令證明書を携たいさせるという條項を守らず勤務時間を無視し一日九時間から十時間と超過就勞している業者が多いので二十六日金田縣冷菓工業協同組合東部支部長に對し嚴重な警告を發したが違反者があればどしどし告發六ケ月以下の徵役に處するといつている

煙草公社珠算大會

日本專賣公社郡山地方專賣局管内珠算豫選大會は三十一日午前九時から郡山專賣公社會議室で開催する、平出張所より出場する選手は鳴澤節夫(販賣課)御代信夫(鹽務課)村田伊子(販賣課)の三名で豫選により一等、一名、二等二名の三名は郡中のところ最近經過良好なので晝室にこもつて採管をふるつてゐる

氏は繪畫五十余点をもつて來る十五日頃は個人展を開催することになり勞働運動史の上に考古學の造詣ありとくに知れてゐるが書畫鑑識眼にも一見識あり典雅な作品は各方面から早くも受けてゐる

民生事務監督

來る三、四、五の三日間生活保護法の事務指導並に監査のため縣民生部青木主事が來郡し社會情勢の變動に伴い生活保護法の適正な運營について監査する

日本画個人展
大井川氏近く開催

市内仲町大井川幸隆氏は豫てより自宅に於て病氣療養中のところ最近經過良好なので晝室にこもつて採管をふるつてゐる

氏は繪畫五十余点をもつて來る十五日頃は個人展を開催することになり勞働運動史の上に考古學の造詣ありとくに知れてゐるが書畫鑑識眼にも一見識あり典雅な作品は各方面から早くも受けてゐる

木戸＝富岡間
バス運轉開始

來る一日から双葉郡富岡―木戸間に旅客バスの運轉が開始する、同路線はかつては地方營業所の手に依つて運轉されてゐたが、農村地方の如く配きゆう辭退の事實は見られないが不景氣が反映して分割配きゆうを受けるものが增加する傾向にある

官行經營脫却
店先は民主化

公團廢止後は以上の如き機構になるのであるがその前

平醫師會正式認可

醫師會の設立認可は不可能日正式認可の通知がありこ直ちに總會を開き會長その協議をすることになつた

め特に此の日の人出を見込んで仕立てた普通臨時の外に特別臨時列車を增發してゐるが滿員で遠客近鄉合せ三万人を越えるであらうと見てゐる

隅田川炭礦
銅線三十貫盜る

古河好間炭鑛機械夫江間清治三好間村上好間同石田力一郎同村北同村北好間の兩名は二十七日夜勝手の知つた同村上好間字上堂河原隅田川煙鑛株式會社からケーブル銅線約五十尺三十貫を盜み同夜半地區署員に現行犯で捕つた

青連陸競の誘致

二十七日午後二時より磐城大會は磐女グランドで行ふ
△二十日以後に縣青連陸競打ち會合を持つ事、△九月の青連陸競大會は平工グランドで行ふ

雨で期待はづれ
客足薄い丑日の小名浜

小名濱町の海水浴場としては小名濱沖合より氣仙沼沖合にかけてイワシの產卵調査と北る五十度線の沖合迄一無く何時の間にか休運となつてしまつたまゝ現在に至つてゐた縣指導船共盛丸は折返しは地方營業所の手に依つて運轉されてゐたが、農村地方の如く配きゆう辭退の事實は見られないが不景氣が反映して分割配きゆうを受けるものが增加する傾向にある

學生の超過就勞
當局取締る

平勞基署では市内アイスキンデー屋にアルバイトとして働く女子學生の勤勞狀態を調査していたがその結果勞基に規定してある年少從業員に年令證明書を携たいさせるという條項を守らず勤務時間を無視し一日九時間から十時間と超過就勞している業者が多いので二十六日金田縣冷菓工業協同組合東部支部長に對し嚴重な

鰯產卵調査に
共盛丸出動

北上する鰹群を追つて、青森縣六百浬の沖合から千五百貫を漁獲二十六日歸港し

サンマ解禁
本年は遲れる見込

小名濱町水產試驗所ではサンマ漁の解禁日について七月二十七日水產業者代表を集め、管理所長から海洋狀況の說明の後打合せを行

今年は非常に暖流の水勢が既でに勞務者の數はワクを强くサンマ群の南下が遲く突破してゐる上に每日の求れることが豫想され昨年の職者は十數名に登つて居る解禁日九月二十日より多少此の分で行けば必ず近くアプ遲れる見込みなので縣指導レ攻勢はまぬがれず、救濟船、共盛丸の海洋調査の結事業の獲得でホツトした間果を待つて決定する事に決もなく再び其の對策に窮しつた

註＝此の漫畫は平市材木町石山昇一氏の筆になるもの、我社はこの種の漫畫なり寫眞なりの投稿を歡迎致します投稿の際は住所氏名を明記願ます紙上匿名はさしつかいありません

人事ニュース

△縣議石川淺次郎氏はしつ性肋膜炎のため去る四月六日から東北帝大附屬病院に入院療養中だが經過順調で八月末には退院する豫定

愛兎錄

婚姻 二十日平市白銀町鹽田辰夫三さん日立市大字宮田佐藤美代子三さん

生出 二十七日平市五丁目吉野今朝藏氏三男信男さん△十八日平市研町横須賀俊一氏長女久子さん△十八日平市彌宣町渡邊宗五郎氏二女登代さん△十九日平市古鍛治町大場氏長男武寬さん△二十一日平市十五丁目大塚巳之吉氏長男良一さん△十一日湯本町大字水野谷三浦宗治郎氏長男陽一さん

死亡 二十七日平市播磨小路星野せつ三△十四日平市彌宣町增淵哲康(一)を引き合いに出して逃を打つ心臟組もある

望

地方行政の根本的改革の調査機關として昨年來發足した地方行政調査會では既報の如くその大綱がまとまつたので試案を發表したが、地方的にの一般關心を持たれるのは市町村の大幅な合併が行はれる事で原則として人口五千以下の町村はこれを合併せしめ經濟力の充實を計る事となる譯けであるこの發表によつて一ワ鼻を高くしたのは先般平市に合併した舊飯野、神谷の合併促進派の面々で「ソレ見た事か」と大いに先見の明を誇つている一方合併問題當時英雄氣取りで合併反對運動に浮き身やつした一味の連中は肩身の狹い氣まづい思いをしているが勝を誇つた感のある合併促進派だつた連中が反對派だつた連中に對し「若し平市と合併しなかつた場合飯野と鹿島、神谷と草野と云ふ事になつたと仮定したら君達は如何なる態度に出るか」とやられるので反對派の猛者連もこれには二の句が繼げず沈默の形だが一部には不明の致す所であつたが與論指導の地位にある新聞ですら合併反對を主張し吾々の運動に同調したのもあるのだから……と某日刊紙

東京大相撲來る
横綱 羽黑山 大關 吉葉山
〃 照國 〃 若瀨川
一行百名
小名濱納涼相撲大會
期日 八月一日（雨天順延）午前五時より
場所 小名濱驛前
主催 小名濱消防團
後援 小名濱町役場 小名濱町警察署

外科 木村外科醫院
平市南町一四
電話三〇九番

見事なる
お茶の贈物!!
お茶の贈物は不祝儀物の對照とされていたことは昔のことです
御家庭向に一番よろこばれます
茶の山登園
平市大町
電話五三〇番

眞夏の裝ひに◎
白リンネル
白革
コンビネーション
靴は
一
菊
御注文は格安迅速に調製致します
平三丁目
電446・1088

當店自慢の
冷支那ソバを……
涼しいベランダ
冷たいビール
氣分萬点！……
◇皆様の食堂◇

平市驛前中央通り
世界舘入口(階上)
不二屋 電886

磐城毎日
衛兵與田町南平市 大和田縣島福 新聞日每 城磐 社長所行式社集行發 倫孝藤遠 刷印發行 株會編發 社會 大和田印刷所
番〇一二一(平)話電

九ボ、八ボの鑄造が終りました
寫眞版は三時間で製調します
切に御注文下さい
平市仲町（電話七二九番）
株式會社 大和田印刷所

第三回水泳大會

若人の熱斗開始

觀衆雨にぬれて聲援

第三回縣綜合体育大會夏季水上大會は二十九日午前九時半より內鄕町常磐炭鑛健保プールにおいて二日間にわたる、競技大會の幕を切つてお選手入場の後開とされた、式の辭あつて優勝楯の返還橘會長の挨拶大竹知事祝辭箱崎地方事務所長代讀鈴木市長その他多數の祝辭に續き競技開始を宣言、競技上の注意のゝち選手宣誓をなし觀衆二千余名がスタンドを埋め万雷の如き拍手の裡に迎えられた縣下各高校一般の男女血湧き肉躍縣下の若き選手の豪華な競技は午前十時、前日來の雲天下雨模様は強く時たま襲う雨に濡れて高校男子部三百米混繼泳から開始された、本格的な雨となつても觀衆はスタンドから去らうともしなかつた

第一日記錄

高校男子の部

△三百米混繼泳、第一位白鷗チーム三分五六秒二

第二位磐高チーム三分五九秒〇

第三位安達高チーム四分十一秒五

四位喜多方高チーム

五位福商チーム

六位會工チーム

七位平工チーム

△四百米自由型、第一位祓川光廣(白河高)五分二十八秒八(大會新)

第二位田崎十一(白河高)五分五一秒五

第三位加藤哲(喜高)六分二秒五第三位加藤哲(喜高)六分二秒五

四位磐高、五位和久井喜高

六位北村福商、七位長田磐高

△百米背泳第一位木田雄高チーム三分十六秒三大會新

第二位添田實白高一分二一秒五第三位荒井實白高一分二五秒三四位渡邊安達高

鮫川で行方不明

錦町萩內字鳴澤天野榮一(七)は二十九日午前十一時ころ同町川原地內鮫川で友達と水遊び中深みにはまり行方不明となつた警防團員が出動して目下同君を捜査中

死体漂着

豊間海岸

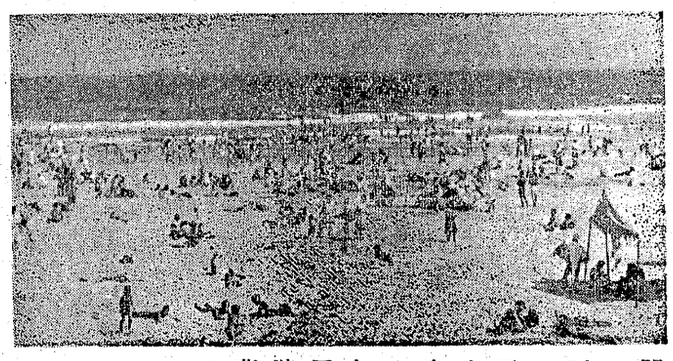
二十九日午後二時ころ豊間町沼之內海岸に死後十日位經過した三十才前後の男の變死体が漂着しているのを海水浴客が發見した平地區署で調べたが他殺の疑なく身許紹介中

水商校を迎えて

バレー對抗戰

磐高バレー部は三十日午前九時より茨城縣の强剛水商(優勝校)水商UB、水高の三チームを招いてバレー對抗戰を開いた、地元からは磐高の他に平FT日本水産常磐炭鑛の四チームが參加する。

降る雨嫌はず　海、丑の日行樂で賑ふ



連日の炎天から例年よりは各海水浴場への浴客はしつきりなしで昨日の丑の日こそ海を埋める人出を豫想してゐたし、各濱の催しも多採なもので幾多の準備は出來てゐたが、颱風の余波をくつて前夜から雨模様になつた、それでも海への客は絶えず各海目指して浴客は寄しよせた、四ツ倉町は煙火大會を以つて客を呼べば久ノ濱はのど自慢大會を海水浴場に、波立藥師堂は例祭にあたるので近在は勿論中通方面からの客が多く郡山市からは臨時列車かも知れむむし午後十一時には四倉平號で九百名の團体が乘り込間の臨時列車が一本增發と云ふ混雜さである、末續濱のつり大會、寶さがしの海開きには宮傳もきいてか富岡町から團体列車一本が增發された、原の町をはじめ平、湯本方面の團体客が雨に叩かれ各農家は浴客に占領されてゐる。

各濱の人出は久の濱四倉濱、豊間、小名濱、勿來でざつと五萬、雨にもめけず丑の日の行樂をたつぷり味つてゐた連日人の波で埋めてゐる。

寫眞は＝四ツ倉海水浴場

ペンチ　住家の群增す

一時余り見られなかつた驛のベンチ組も最近また增えて來て係員を手こすらしてゐる、平驛ではどの位いるかのぞいて見る、夜半の二時ねむい眼をこすりながら待合室に足を運べばなるほど居る、公衆電話の附近に親子連れが一組、廣告塔の下に二人、待合室の中にそれらしいのが旅客の中にまじつて六人、いづれも四十代と言つたところ、驛員の話しではまだ居ると言ふ、一回目のせいかこれ以上はそれらしい人が見つからない思い切つて次の晩も同じ頃出かけて見た、居るベンチに長々とねてゐる旅客らしい人達が何と昨夜と同じ顏ぶれだ、一人二人と數いて見るとベンチ、公衆電話下に廣告塔下にうづをまいてゐる若いアベック組か泳ぎの發達普及を期するためと思われるのが良く見これもそうらしいのが十八九のその基本の修得に主眼をお娘一人を入れて四人、係員き、練習の簡易化を計つてにきくとこれでも少ない方標準泳法を制定し、日本の他種々研究の結果完全な水でとか、この外市內には常古式泳法の中から其の特徴陽銀行入口、丸友横と必ず味で伸泳(のしおよぎ)扇平毎晩一人や二人は寢てゐる泳(あおりひらおよぎ)立泳朝の四時頃になるとやはり浮身(うきみ)飛込(とびこ冷氣にたえかねてかほとんどはどこかへ姿を消してゐる

どうしたら泳げるか　(十二)

日本水泳連盟普及委員　藤森福

日本水えい連盟では現在各地方で競技用泳法として行われている記述の速泳、平泳、背泳、蝶泳の四種目の他種々研究の結果完全な水泳の發達普及を期するためその基本の修得に主眼をおき、練習の簡易化を計つて標準泳法を制定し、日本の特徴足を用ひ上の手で水を掻いた泳ぎである。

一伸泳の泳ぎ方

(一)脚の伸およぎは水面に横がし扇急流などを横斷するに適した特殊な武技として發達し

六、伸泳(のしおよぎ)古來

一、伸泳(のしおよぎ)—日本式—等をあげて以下順をおつて記述して見やう。

さえれば、呼吸も樂に簡單方に出し、水に乘る体形を作り、開いた両足で強く扇に平およぎではその基本が横浮きであるから、この横浮きの体位を取るのが一寸困難である、相當に浮き沈みが巧くなり輕く横に伏さつた姿勢がとれるやうになることが大切である

1、臂、脚の連關

(一)、手で水を押さえては浮きを取りながら横浮きとなり膝を曲げ、両足を縮め、上の太股を腹側に下の足を背側に、十分開く(上股を下股を直角位に開く、なほ利足を下にするとよい)

(二)脚を前後に開き終れば水を押さえていた掌を、左足の場合にに左胸に揃えて收め左手は耳の下を通つて前に平およぎとなるのだが、伸およぎでは

(三)左手の伸ばし方は水の抵抗なく、掌を下方に向けて出すこと、右手は左右の掌を胸に收めてから先手を出すと同時に、耳下邊まで出しそれをら内股まで身体に沿つて大きく掻くことである

(四)脚の扇り方は曲げる時にはゆつくりと徐々に前後に開きながら曲げ、曲げ終れば上足裏下足甲がそれぞれ後方に向いていること扇きやべつ(地物)五〇—三五円きうり(同)六〇—二五円なたまめ(同)一三〇—一〇〇円

商況經濟欄

【鮮魚】

廿七日現在卸値(單位貫)

かつを(江名)二〇〇—二八〇円

すずき(豊間)四五〇—四〇〇円

そうだかつを(小名濱)一五〇円

か(同)一五〇円

り(同)二五〇円

人氣やゝ活潑

【青果市況】㈭市場

日鑛勞組　協約延長調印

日鑛勞組常磐支部では坑內夫三六三圓、坑外夫二一六圓の一六協約の枠延長交渉は既報の如く東石れん盟と七月一日より十二月三十一日迄の延長繼續に意見の一致をみて日鑛側では協定案を作成田畑會長以下十名は二十八日午後一時から平市石炭會館會議室で小島理事と會見し四時正式に調印を終つた

波立藥師祭の慘劇

すし職人殺害さる

二十八日午後十時三十分ころ双葉郡久之濱町横町地內(三)平市銀座通り玉すし職人が鋭利な刃もので大もものつけねから下股部へ深さ七寸股動脈を切斷され虫の息でいるのを通行人が發見同町署員消防團員十數名がかけつけたが出血多量のため間もなく死亡した急報に接した國警縣本部捜査課木村警部補ら一行と地檢平支部阿部、守田事務官が現場に急行し田の網小學校に捜査本部を置き捜査を開始したが容疑者として久之濱町出稼ぎにきた四倉町荷倉屋所有御靜丸漁夫某ら九名を緊急手配したが逮捕は時間の問題としてみている、竹林醫師が同日午後二時から死体を解剖にふした

殺された宮西善太郎君

犯人目星付く

被害者は午後十時ころ波立藥師寺の參詣の歸途現場附の雜貨商新妻貞義(三三)方で酒五合を買い四倉町新町石井鐵三郎漁夫加田殿(三五)ら四人の友達と飲み始めたところ歸つてきた入すみの一見漁師風の男ら九名に友達の一人がやかましいと叱られたことから双方が口論をはじめ仲裁に入つた被害者が勘べんをしてくれとあやまつたがきかず九名が寄つてたかつて無理矢理に戸外につれ出し畠の中で殺害されたもの

僻地教育　研究會生る

山村へき地教育結成準備會では二十九日午後一時から市內第二小學校に山村教育研究會を組織した、教委出張所、町村會校長協議會、石城連合會、PTA、石城教組支部各代表出席教育振興の對策を期するもので管內三十三小學校、十四中學校生常數二千名の幾多惡條件の改善にのり出す事になつた

× ×

皆さん七月豫定申告はお済みでせうか

寿　はいてスマート……靴ルダルサンの寿

寿百貨店靴部　電話656番　平驛前

眞夏の流行型

洋服の御調整は……

親切●叮嚀●格安の當店で

夏物ポーラー　紺及鼠

純白麻服地

玉子色麻服地

【御電話參上】

平市小紅目丁二路

渡邊良平洋服店

電話七五九番

▲東京高級羅沙切賣株式會社平販賣店

皆様の魚店

磐城名産　鰹節　塩辛

丸市屋

平市四丁目

電話二一三番

くすり　テラポール

今日も元気で

電四〇平四　関内藥局

今般當社平出張所を左記に設け營業を開始致しましたから各位の御利用御聲援の程切にお願ひ申し上げます

當社は皆様の御便宜を計りイージー、ペイメント制(月賦日掛制)を採用致しております故何卒御利用御相談下さい

目種營業　廣告、宣傳放送

看板、塗裝一般

其他宣傳業務一切

平市三丁目(芹澤材木店二階)

東北街頭宣傳株式會社

平出張所

電話架設中

29日—31日

八月一日より肉体の白書

戀の復讐!!

完全犯罪を目指す殺人者の心理を描くスリラー篇

霧の夜の戰慄

ジエームスメースン主演

平文化館

31日8月6日

次週上映

女海賊と超人秀鷹の一騎打ち

霧の夜の幽靈船?

航海舵を握つて死んで居た船長唯一つの手懸りは刀痕のある手首!!

海賊島

大映

キヤスト

氷室修平　岡譲二

川崎秀夫　夏川大二郎

啞の娘女頭目　水ノ江瀧子

桂さゆり　利根はる恵

世界館